862	48	題号不明	高屋窓秋	862	言語	虻とんで海のひかりにまぎれざる	2008	『俳句歳時記　第四版』	177	￥50	￥1	￥1	春
863	48	題号不明	高屋窓秋	863	言語	ちるさくら海あをければ海へちる	2006	『角川俳句大歳時記　春』	492	￥50	￥1	￥1	春
864	48	題号不明	高屋窓秋	864	言語	頭の中で白い夏野となつてゐる	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	100	￥45	￥1	￥1	夏
865	48	題号不明	高屋窓秋	865	言語	舟虫のちれば渚の夜もふけぬ	2008	『俳句歳時記　第四版』	386	￥45	￥1	￥1	夏
866	48	題号不明	高屋窓秋	866	言語	桐の花朝日はあつくなりにけり	2008	『俳句歳時記　第四版』	426	￥45	￥1	￥1	夏
867	48	題号不明	高屋窓秋	867	言語	月光をふめば遠くに土応う	2000	『昭和秀句Ⅰ＜新版＞日本秀句７』	7	￥46	￥1	￥1	秋
868	48	題号不明	高屋窓秋	868	言語	秋風やまた雲とゐる人と鳥	2017	『昭和俳句作品年表（戦後篇）』	364	￥46	￥1	￥1	秋
869	48	題号不明	高屋窓秋	869	言語	霧下りて青い夜空となつてゐる	2000	『昭和秀句Ⅰ＜新版＞日本秀句７』	7	￥46	￥1	￥1	秋
870	48	題号不明	高屋窓秋	870	言語	かすみゐて鳥の顔してゐる人よ	2017	『昭和俳句作品年表（戦後篇）』	364	￥46	￥1	￥1	秋
871	48	題号不明	高屋窓秋	871	言語	木の家のさて木枯らしを聞きませう	2019	『俳句歳時記　第五版』	740	￥43	￥1	￥1	冬
872	48	題号不明	高屋窓秋	872	言語	山鳩よみればまはりに雪がふる	2008	『俳句歳時記　第四版』	694	￥43	￥1	￥1	冬
873	48	題号不明	高屋窓秋	873	言語	降る雪が川の中にもふり昏れぬ	2014	『昭和俳句作品年表（戦前・戦中篇）』	91	￥43	￥1	￥1	冬
874	48	題号不明	高屋窓秋	874	言語	返り花天の美神に愛されて	2008	『俳句歳時記　第四版』	825	￥43	￥1	￥1	冬
875	48	題号不明	高屋窓秋	875	言語	海坂の見えて冬薔薇咲ける垣	2014	『昭和俳句作品年表（戦前・戦中篇）』	78	￥43	￥1	￥1	冬
876	48	題号不明	高屋窓秋	876	言語	横たはり白い煙となりにけり	2004	『現代俳句歳時記　無季［ジュニア］』	207	￥90	￥2	￥2	新年
877	48	題号不明	高屋窓秋	877	言語	嬰児抱き母の苦しさをさしあげる	2004	『現代俳句歳時記　無季［ジュニア］』	81	￥90	￥2	￥2	新年
878	49	題号不明	高崎武義	878	言語	蓴生ふところさざ波立つところ	2006	『角川俳句大歳時記　春』	636	￥50	￥1	￥1	春
879	49	題号不明	高崎武義	879	言語	喉仏酔はせ参らす球磨焼酎	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	183	￥45	￥1	￥1	夏
880	49	題号不明	高崎武義	880	言語	寸分も縞狂ひなく蜥蜴の死	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	393	￥45	￥1	￥1	夏
881	49	題号不明	高崎武義	881	言語	茄子の花長子必ずしも継がず	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	622	￥45	￥1	￥1	夏
882	49	題号不明	高崎武義	882	言語	おのが香にむせび木犀花こぼす	2019	『俳句歳時記　第五版』	644	￥46	￥1	￥1	秋
883	49	題号不明	高崎武義	883	言語	一粒もこぼさず石榴口を割り	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	484	￥46	￥1	￥1	秋
884	49	題号不明	高崎武義	884	言語	一対はいのちのはじめ貝割菜	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	587	￥46	￥1	￥1	秋
885	49	題号不明	高崎武義	885	言語	摩訶不思議なる高さ雪降る高さ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	117	￥43	￥1	￥1	冬
886	49	題号不明	高崎武義	886	言語	くすぶるを海に蹴落し焚火果つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	332	￥43	￥1	￥1	冬